

両親学級 Mama's Time ～夏コース～

定員 20人

安定期の妊婦とその家族が対象

体験が盛りだくさんの Mama's Time。病院や産院とは一味違う、地域ならではの内容です。沐浴実習やパパの調理実習など他では体験できないことが盛りだくさん。三芳町での子育ての第一歩を私たちと一緒に踏み出しませんか。

※他機関で既に受講したという人も OK！



美味しいランチ作り
に
チャレンジ！

日時	場所	内容	実習費	持ちもの
8/27 (日) 10:00～14:30	保健センター 調理室	妊娠中の栄養について、パパの調理実習、沐浴実習、妊婦体験	一人 500円	母：母子健康手帳 父：エプロン、三角巾、手拭タオル

■ 申込方法

電話・FAX・メールで次の内容をお伝えください。

- 件名「両親学級申込み」 ●お名前 ●住所 ●電話番号
- 出産予定日 ●初産か経産か

はじめて子育て講座「ほっとサークル」

定員 20人
参加無料

～ラベンダーコース～ 平成 29 年 4～6 月生まれの子どもと家族が対象

「こんな悩みは私だけ?」「近所でお友だちが欲しいな」というママ。初めての子育ては不安や悩みが尽きません。2日目はベビーマッサージ。赤ちゃんに触れ合いながら、他のママと子育てについて一緒に考えませんか。

日時	場所	内容	持ち物
① 9/7 (木) 10:00～11:30	藤久保公民館 和室	仲間づくり、子育て Q&A、地図で三芳探検隊	母子健康手帳、バスタオル 筆記用具、おむつ、ミルクなど 赤ちゃんに使うもの
② 9/11 (月) 10:00～11:30		ベビーマッサージ	※お肌が敏感なお子さんは マッサージオイル等

■ 申込方法

電話・FAX・メールで次の内容をお伝えください。

- 件名「子育て講座申込み」 ●お母さんのお名前 ●住所 ●電話番号 ●お子さんのお名前
- お子さんの生年月日 ●第何子のお子さんか

おともだちが
たくさんできるよ！

休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	第二休日診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 3351-2	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-252-4050	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	7月～9月休診	月～土曜	月・木曜
診療時間	9:00～16:00 20:00～22:00		20:00～22:00	月・木曜が平日 18:00～翌朝 8:00 まで 月・木曜が祝日 8:00～翌朝 8:00 まで

下記のイベント会場は全て中央図書館

夏のおはなし会 親子で楽しむ昔話&紙芝居

申込制・無料

8月20日(日) 10:30～11:10

協力：おはなしサークルかにかにこそこそ

▶対象・定員 5歳～2年生、50人 ▶申込方法 中央図書館で受付中。電話可。

夏のこわいおはなし会 怪談話・紙芝居

申込制・無料

8月20日(日) 14:00～15:00

協力：おはなしサークルかにかにこそこそ

▶対象・定員 小学3年生～中学生・大人 50人

▶申込方法 中央図書館で受付中。電話可。



大人のための朗読と音楽の会

物語との出会い&洋・邦楽ポップス

申込制・無料

9月17日(日) 14:00～16:00 (受付 13:40～)

▶対象 大人 40人

▶演奏 PLO(ピアノ & エレクトーン、ギター、ボーカル)

▶朗読 七月の朗読会 ▶申込方法 中央図書館で8/9(水)受付 (電話可)

夏休みは図書館をしよう！

小中学生に読んでほしい「オススメ本コーナー」
や「自由研究に役立つコーナー」設置中。



図書館だより



毎月23日は「よみ愛・読書の日」

三芳町図書館

中央図書館 ☎258-6464

開館時間 / 10:00～19:00 (土・日 18:00 まで)

休館日 / 毎週月曜日、月末

竹間沢分館 ☎274-1722

開館時間 / 11:00～18:00

休館日 / 毎週月曜日、月末

配本所 (中央公民館内) ☎258-0050

開館時間 / 9:00～21:00

休館日 / 原則第1月曜日 (中央公民館休館日)

「なつやすみによう！」別冊紹介中

児童書、対象小学1・2年生

たんけんクラブ シークレット・スリー

ミルドレッド・マイリック/ぶん
アーノルド・ローベル/え
小宮由/やく
大日本図書 2017年3月発行
請求記号: 933 マイ



ビリーとマークは、砂浜で紙が入ったビンを持った。紙に書かれていた暗号を解読した2人は、島に住むトムと3人で、たんけんクラブを結成することに。合言葉を「マトビ」とし、わくわくどきどきの冒険に繰り出す。

みよし歴史探訪

三芳の石造物

三芳小学校の二宮尊徳石造



文化財保護課 ☎258-6655

小学校にある石造物といえは、薪を背負って本を読む二宮金次郎(尊徳)像を思い浮かべる人が多いのではないだろうか。二宮尊徳は、江戸時代後期の小田原に生まれ、貧しい幼少期に儉約をして働きながら勉学に励み、成人後に勤勉・儉約を心掛けて社会に貢献する報徳士法を説いた農政家である。彼の勤勉・儉約などの教えは明治・大正・昭和前期を通して模範的人物の象徴とされ、国定教科書に多く登場した。

三芳小学校の二宮尊徳石像は、現在東門近辺に立っており、薪を背負って本を読むという一般的な像容で像高は約70cmである。尊徳像は一説には、小学生に1mの長さを実感させるために像高を1mにしているというが、三芳小学校の像に関しては当てはまっていない。尊徳像は約190cmの台座の上に立っており、台座の正面には二宮尊徳の教えから「勤儉以報徳」の言葉が刻まれ、裏面に「皇紀二千六百

年 別宅二十周年記念 藤久保 阿部秀三(皇紀二千六百年11940)の文字が見える。裏面に刻まれている人名は三芳村内の篤志家であり、この人物の寄付によって二宮尊徳石像の建立が成ったということである。

町史には、二宮尊徳石像建立に關しての文書が見えるが、それによれば「二ノ宮尊徳翁ハ余リニモ社会教育上認識セラル、処ナレバ、…」とあり、二宮尊徳が当時、社会に十分浸透しており、教育上大きな影響力を持っていたことがうかがえる。三芳小学校の尊徳像は、現在でも子供たちに親しまれているようで、調査に訪れた際、下校途中の生徒が「金次郎さん」と口々に呼んでいた。建立された当時は旧校舍正面玄関の右隣の校舎前に立っていたということで、立つ場所こそ変わっているが、70年以上の間、三芳小学校の生徒たちを見守り、親しまれ続けてきた石造物である。